

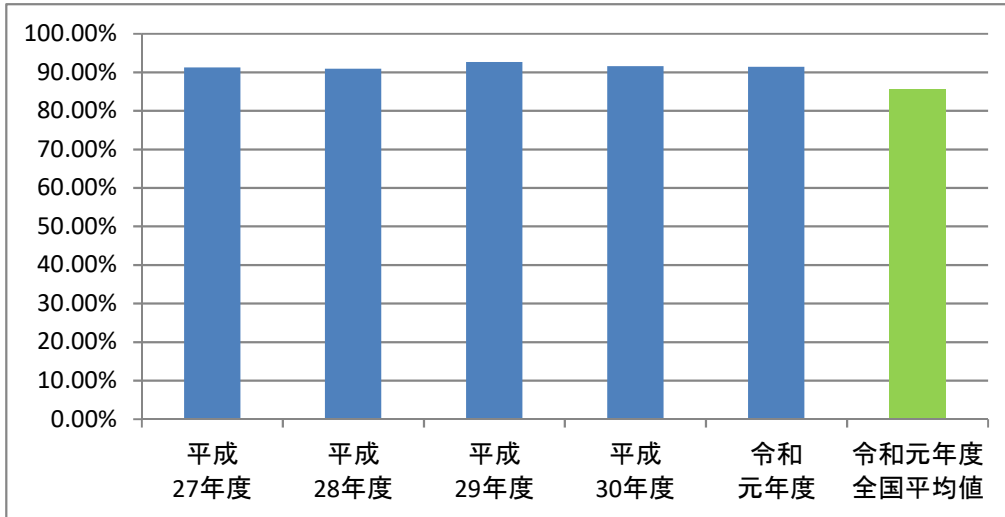
62.病床稼働率(一般病床)

項目の解説

一般病床の運用に関する効率性を表す指標です。ただし、急性期医療を担うために、救命救急センター機能における空床確保も含め、常に利用可能な病床を提供する必要もあるため注意が必要です。

当院の実績

平成 27年度	平成 28年度	平成 29年度	平成 30年度	令和 元年度	令和元年度 全国平均値
91.26%	90.89%	92.64%	91.61%	91.44%	85.64%



全国平均値は国立大学附属病院の平均値です。

定義

各年度ごとの一般病床における病床稼働率です。以下の式で算出します。
病床稼働率 = (「入院患者延数」÷「延稼働病床数」) × 100

